

相馬  
ゆうこの

# 南千住レポート



まちづくり、  
くらしの情報  
を届けます



区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627  
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192

・HP→  
・ツイッター @m1010\_yuko  
・araken-nan.jugem.jp

## さくらバス守れ 町屋さくら→「相乗りタクシー」でいい？

昨年3月31日に廃止されたコミュニティバス「町屋さくら」

「町屋さくら」再開に  
採択○ 不採択×

さくらバスなら町屋駅まで10分。今、都バスで熊野前  
に出て都電で町屋駅へ1時間  
近くかかって、大変…。

の復活を求め、地元の方々  
から区議会へ陳情が提出  
されました。委員会の審  
議で区は「自主運行が基  
本、運行経費は負担しな  
い」として再開を拒否。

自民党(10※)	×
公明党(6)	×
共産党(6)	○
同会派	
あたらしい党(1)	×
N国党(1)	×
同会派	
民主ゆい(1)	×
無所属(1)	×
維新の会(1)	×
自由民主の会(1)	×
元気クラブ(1)	○
創新党(1)	×
立憲民主党(1)	○
<b>結果</b>	<b>不採択</b>



20日の本会議では、日本共産党など8名が「採択」  
を主張したものの、採決で「不採択」に。

※自民党は11名で議長は採決に参加

### 相乗りタクシー 区は、町屋地域（荒川清掃事務所～町屋駅間）に、コミュニティバスの停留所を再利用した路線運行の「相乗りタクシー」の導入を検討し、

実証実験を行うとしています。その際、運賃は1回300円で往復なら600円、平日のみの定期運行を想定しているようですが、具体化はこれからです。



配車イメージ 相乗りタクシー・1回300円?

**高齢者・障がい者の移動の保障を** また、「町屋さくら」継続に必要な補助は約3千万円としており、他会派から「補助額は膨大」「赤字に対する支出はできない」などの意見がありました。しかし、区のコミュニティバス運行の目的「高齢者や障がい者等の交通手段の確保と区民生活の利便性の向上」を保障するために、区の予算1,100億円の一部を支出することは可能なはず。

日本共産党区議団は「代替案の具体化もすすんでおらず、相乗りタクシーは実態に合わない」という声も受け、「他区のように運行補助を行うことは当然」と訴えました。

### さくら・汐入さくら 3月31日から「さくら・汐入さくら」の継続も心配 料金が値上げ。料金は、当初大人150円→16



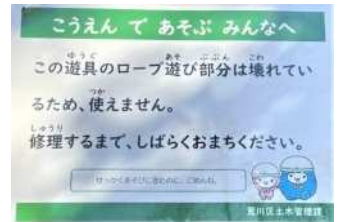
0円→180円と消費税10%増税の時に続き2回目。また、2020年6月に雨の日の臨時便廃止など減便、21年4月にも減便を実施、昨年3月に「町屋さくら」が廃止。相次ぐ値上げと減便を続け、自主運行だけでは南千住地域のバス存続も不安です。さくらバス守れの声を上げていきたい。

# 「リバーハープ公園の遊具閉鎖」～定期点検徹底を



ベニヤ板で閉鎖された遊具

汐入リバーハープ公園の複合遊具の一部が、昨年から閉鎖されています。昨年6月、複合遊具の一部のロープが破断、遊んでいた2歳の子どもが右足を怪我する事故が発生。破損したのは、上部から吊り下げたロープに箱状の木材を固定した遊具で、子どもたちはロープにつかまり木材部分を渡って遊びます。



これまでロープ部分は補修を行っていましたが、木材内部で破断したため発見できず事故につながったようです。区は「3月末までに修繕が完了する予定」としています。



ロープが破断

**日常的に丁寧な点検を** 公園遊具の定期点検は、専門業者による点検が年1回、区の職員が行う日常点検が週1回程度です。日本共産党区議団は、改めて、安全最優先で日常点検の徹底、遊具の不具合の発見とともに速やかな改修・入れ替えを行うように、



本会議で求めました。区は「不具合の早期発見に努め、環境整備を図る」としましたが、事故が二度と起こらないよう十分な対策を求めたい。怪我をされたお子さんが、早く健康を回復をされ、元気で遊べますように…。

## インフルエンザが流行っています

2月に入ってから都内でインフルエンザ患者がふえ、

「流行注意報」が出されています。

南千住地域の  
インフルエンザでの  
学級閉鎖（2月）

- 5～7日 三瑞小
- 7～9日 瑞光小
- 13～15日 瑞光小
- 14～16日 汐入東小
- 15～17日 三瑞小

区内の小中学校でも学級・学年閉鎖がふえています。1月の学級・学年閉鎖は、新型コロナ10件・インフルエンザ9件でしたが、2月になってからは、新型コロナ2件・インフルエンザ20件と、インフルエンザが2倍に。20件のうち2件は学年閉鎖です。

南千住地域の状況は左のようになっています（21日時点）。みなさん、体調にお気をつけ下さい。



## 〈法律・生活相談〉

**3月の定例法律相談日は 9日(木)です**

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

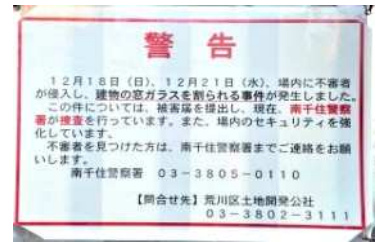
# 公園用地・旧南千住浄水場(南6)～3年間で用地取得へ

都市公園整備が予定されている旧南千住浄水場用地（南千住6丁目）1.8畝について、荒川区土地開発公社が東京都から先行取得し、さらに順次、3年間で公社から区が取得します。

**土壌汚染対策 来年度から用地内の建物解体 建物解体など** 工事に着手します。その後、土壌汚染調査と対策が必要になります。

この間、区として周辺の住民アンケートを行うなど、整備の基本計画策定にむけ検討をすすめてきました。地元のみなさんからは、本格整備が始まるまでの期間、暫定活用ができないかとの意見も頂いていますが、土壌汚染対策なども必要となっており、一定期間は難しそうです。

## 周辺の防犯対策も



昨年12月、用地内で建物の窓ガラスを割られる事件が発生。区は被害届を提出し、現在、南千住警察署が捜査を行っているとのこと。「場内のセキュリティを強化」したとのことですが、委員会で改めて防犯対策を要望しました。

引き続き公園整備について、みなさんのご意見お寄せください。

## 東京都のおこめクーポン～申し込みはがきが郵送されます

昨年11月に都が発表した「おこめクーポン」について、17日(金)に詳細が公表。

低所得世帯に1万円分のお米又は野菜等を支給する計画ですが、年が明けても詳細が発表されず「いつ始まるの?」とご質問を頂いていました。



**対象：**今年度の住民税均等割りが非課税の世帯、家計急変世帯

**申し込み方法：**申請は必要なし、対象世帯へ東京都からクーポンが郵送されます。

クーポンに同封された「申込用ハガキ」または、専用ホームページから申込みできます。(ホームページは4月1日から)

**クーポンの発送：**24日(金)から順次発送、4月末までに届く予定です。

**食品の選択、発送：**クーポンに同封された食品パッケージの中から、好きなコースを選択。申込み受付後、商品に応じて2回又は3回に分け、3月下旬～9月末までに順次、配送されます。

食品は「米25kg」「米15kg+野菜」「米15kg+飲料」のほか、パックご飯や乾麺なども選べます。



【問合せ】東京おこめクーポン事業コールセンター (24日から)

☎03-5249-3553 (9～18時)



# 「高齢者福祉都市宣言」と「子どもの権利条例」

荒川区は1999年に「高齢者福祉都市」を宣言。「高齢者をはじめとするすべての区民が明るくいいきと暮らせるまちを築くため」として、目指すまちのあり方を掲げています。

それから24年、この間、この宣言を具体化する施策の実施が求められてきましたが、なかなか実現していないのが実態では…。高齢者のみなさんが「人として尊重される」「健康で幸せに暮らせる」「生きがいをもち、安心して暮らせる」まちになっているか、改めて宣言に立ち返り、具体化を求めたい。



## 【荒川区高齢者福祉都市宣言】が

### めざすまちづくり

- 一、高齢者を敬い、すべての人びとが社会の一員として重んじられ、人として尊重されるまち
- 一、自立した生活のいとなみをとおして、生涯にわたり健康で幸せに暮らせるまち
- 一、住み慣れた地域のなかに、ふれあいと支えあいの輪をひろげ、安心して暮らせるまち
- 一、すすんで学び、社会のために尽くし、生きがいをもって暮らせるまち
- 一、先人たちが創り育んできた文化と伝統を継承し、明日の世代につたえるまち

## 【荒川区子どもの権利条例】の基本理念

- (1) 子どもの最善の利益を優先して考えること。
- (2) 全ての子どもが、差別や偏見を受けず、権利の主体として尊重されること。
- (3) 子どもの成長と発達に配慮した支援が行われること。
- (4) 子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、大人はその意見を発達に応じて十分に考慮すること。

事前に区立小学6年生と中学3年生に行ったアンケートでは、子どもたちの率直な意見が寄せられました。真摯に受け止めたい。



「子どもの権利条例」を可決 2月会議では、「子どもの権利を保障し、荒川区全体で子どもの健やかな成長を支えていく」ため、区独自の「子どもの権利条例」を提案、可決されました。

条例では、基本理念として左記の4つを定めています。

ほんとうにこれで子供が守られるの？

コロナ禍で生活が厳しい家庭も多くなっていると思うので、生きる権利や育つ権利がより重要になると思いました。

わざわざ意識する必要がなく、当たり前の人々の権利が守られる環境が生まれたいと思いました。

こんなの誰も守らないと思う。ありがた迷惑。変に同情しないで。

今まで、荒川区の中で、子供の成長や自由を妨げるような言動をする大人を見かけたり、この子はもっと大人が寄り添って、学習や運動などの成長を助けられるべきなのではないか？と思ったりすることがあった。この条例が作られたら、そのまま終わるのではなく、荒川区がこの条例を通してより良い区に変えられることを期待したい。

**ご意見・ご質問頂きました** ○23区の区長会総会が16日に開かれ、来年度の国民健康保険料の算定案が示されました。「被保険者が減少し、医療費は増大する」として、一人当たり平均1万3000円前後の値上げを想定。今後の都、区の値上げ抑制策がないとこれまでにない値上げになりかねません。また、状況をお知らせします。○「さくらバスなど京成バスが赤字で値上げというので、これかの運行が心配になり、できるだけさくらバスを利用するようにしています」…と8丁目から駅前用事でお出かけの方の声をお聞きしました。利用者も心配してます。

